



電子ブック利用ガイド


- ✓ 図書館の電子ブックは、各社プラットフォームを介して利用できます。
- ✓ OPACとEJ・EBOOK検索で検索できます。
- ✓ 電子ブックは、学内LANに接続したデバイスで閲覧することができます。学内LAN接続のデバイス、5F情報教育PCルーム、2F情報検索コーナー等のパソコンをご利用ください。※館内のOPAC専用端末ではアクセスできません。
- ✓ VPN接続により、学外から電子ブックの利用が可能となります(学内者限定)。詳細は“杉本図書館Webサイト > 資料・情報の入手 > 学外からのアクセス”をご覧ください。

検索の方法 1 OPAC 検索

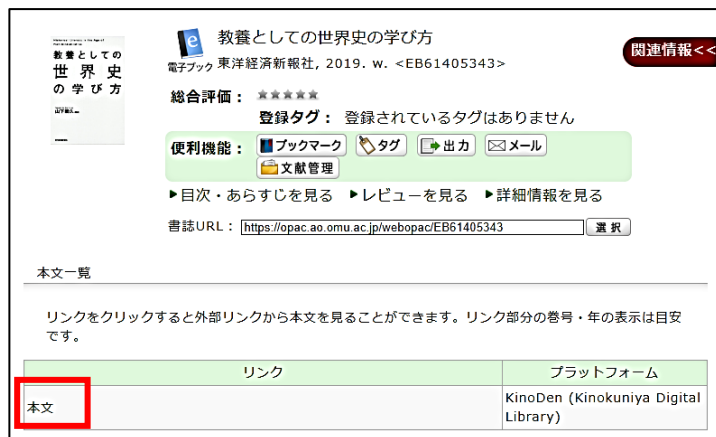
▶ OPACでは、主に和図書の電子ブックが検索できます。

① 杉本図書館Webサイトの蔵書検索 (OPAC) で、検索テーマをキーワードで検索してください。
 探したい本が明らかな場合は、書名や著者名等で検索してください。



②  マークのあるタイトルをクリックしてください。

③ 書誌詳細画面が開きます。書誌詳細の項目にある、本文一覧のリンクをクリックしてください。



④ 提供元 (プラットフォーム) から目的の電子ブックにアクセスできます。



検索の方法2 EJ・EBOOK 検索（電子ジャーナル・ブック検索）

- ▶ 電子ジャーナル・ブック検索では、和・洋図書の電子ブックの検索ができます。
 “杉本図書館Webサイト>資料・情報の入手>EJ・EBOOK検索” からアクセスしてください。



①検索ボックスに書名を入力してください。

ISBNで検索する場合、
 タイトル項目をプルダウンしてISSN/ISBNを選択してください。

②検索ボックス下のプルダウンメニューを書籍にしてから、
 検索してください。



③ヒットした資料の提供元（プラットフォーム）をクリックしてください。



④提供元（プラットフォーム）から目的の電子ブックにアクセスできます。



- ▶ 「データベースの参照」からの検索
 「データベースの参照」タブを選択すると、パッケージ・プラットフォーム単位で電子ブックを検索できます。データベースのリンクをクリックすると、そのデータベースに収録されており、かつ本学で閲覧できる電子コンテンツの一覧が確認できます。

電子ブックを使う

- ▶ 電子ブックは、学内LANに接続した端末で閲覧することができます。
 学外から電子ブックを閲覧する場合、VPN接続をご利用ください（学内者限定）。
 学認で利用できる電子ブックプラットフォームもあります(学内者限定)。
 詳細は“杉本図書館Webサイト>資料・情報の入手>学外からのアクセス”をご覧ください。
- ▶ 学生にオススメの電子ブックプラットフォームの紹介
 - ・ Maruzen eBook Library
 学術情報に特化した電子書ブックを提供するプラットフォームです。参考用図書、学術書の電子ブックを中心に揃っています。
 - ・ Kinokuniya Digital Library (KinoDen)
 大学生向け和図書の電子図書館サービスです。就活関連の電子ブックが揃っています。
 - ・ Oxford Academic
 多読に便利な洋書シリーズ「Very Short Introductions」が利用できます。
- ▶ OPAC 検索では、電子ブックを読むことができる冊子体の書誌に本文リンクが表示されます。

No.	巻号	所蔵館	配置場所	請求記号	資料ID	状態	返却予定日	予約
0001		杉本	4F開架新体系	335.1//I57//0875	11703308756	書架にあり		0件 予約

リンク	プラットフォーム
9784272111275	KinoDen (Kinokuniya Digital Library)

リンクから提供元（プラットフォーム）の電子ブックにアクセス

電子ブック利用上の注意事項

- ▶ 電子ブックの多くは本学で契約しているものです。
 利用規約では著作権の観点から次のような行為が禁止されています。
 - ・ 複製や改変、再配付、転売
 - ・ 個人の研究・教育・学習以外の利用
 - ・ 大量のファイルのダウンロードやプリントアウト
 - ・ その他、著作権の侵害
 違反すると大学全体の利用が停止されますので、十分に注意してください。
 ご利用の際は、各プラットフォームの利用上の注意をご確認ください。
- ▶ タイトルにより、同時アクセス数が1人～無制限のものがあります。利用人数が上限に達して読むことができない時は、時間をおいてから再度アクセスしてみてください。
- ▶ 利用後は、**必ずログアウト**してください。

電子ブックを読む

- ▶ 電子ブックの画面や利用方法は、出版社等提供元によって異なります。

画面例) Kinokuniya Digital Library (KinoDen) の場合

「閲覧開始」ボタンから閲覧できます。

bREADER Cloud
 (電子書籍リーダー)
 を利用すると、スマホ・アプリで電子ブックを読む、My本棚・しおり・マーカーする等、学びに便利な機能が使えます。

※KinoDenはログアウトボタンがないため、利用が終わったらブラウザの×で画面を閉じてください。

印刷・ダウンロードの可否が分かります。

画面例) Maruzen eBook Library の場合

「閲覧」または「読上」のボタンをクリックすると、電子ブックのトップページに移ります。

ダウンロードの可否が分かります。
 (印刷はダウンロードをしてからとなります)

ダウンロード: 可 同時接続数: 1

ダウンロード方法

閲覧画面にあるMENUアイコンを開き、「印刷/保存」→「実行」ボタンの順にクリックします。

メールアドレス入力画面が表示されるので、大学発行のメールアドレスを入力してください。認証コードを用いて、許容された範囲内のダウンロードが可能です。

実行